

日本語の教え方、アドバイスします。

日本語指導アドバイザーが、監理団体、実習実施機関を訪問して、日本語指導のアドバイスをいたします。



■ 講習の日本語指導——授業の進め方のテクニック、教材の使い方

講習開始前に打ち合わせ・アドバイスをし、その後、講習の授業を拝見して再度アドバイスするなど、複数回の訪問を通して日本語指導の方法を実践的に理解していただくこともできます。講習の日本語指導担当者のスキルアップがはかれます。



■ 漢字の楽しい学習方法

非漢字圏の技能実習生が楽しく漢字を覚える方法、アドバイスします。



■ 専門用語の教え方

現場にあったオリジナル教材の作り方をアドバイスします。

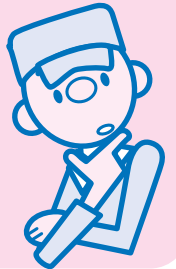
■ 実習実施機関で会話の力をつける方法

日々の生活の中で日本語の力をつけていく方法がたくさんあります。ぜひご相談ください。



■ 「わかりました」って言っていたのにわかっていなかった…こんな行き違いをなくす方法

技能実習の現場でよく聞くことです。技能実習生とうまくコミュニケーションとるコツをアドバイスします。



■ JITCOのオリジナル教材の紹介・使い方の説明

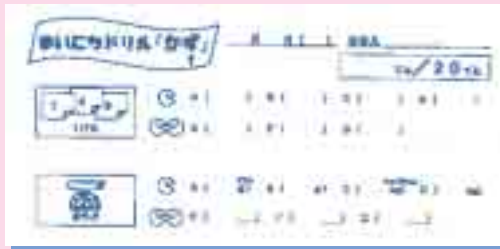
インターネットサイト「JITCO日本語教材ひろば」の教材の使い方をご説明します。

<技能実習生のための日本語 みどり>



▶ 講習のメインテキストとして使えます。使い方を詳しくご説明します。

<まいにちドリル「かず」>



▶ 数や日にちを聞き取る力を養います。実習実施機関でも使えます。1回が5分位でできます。40回分あります。

インターネットサイト「JITCO日本語教材ひろば」 <http://hiroba.jitco.or.jp>

技能実習生のための日本語指導に適した教材が無料でダウンロードできます。

- 全国9地域にいる日本語指導アドバイザーが、どこにでもお伺いします。北海道地区、東北地区、関東地区、北陸地区、東海地区、近畿地区、中国地区、四国地区、九州地区
- 相談料、交通費は無料です。
- 訪問の日取り：お申込後、お電話等にて訪問の日時をご相談させていただきます。
- お申し込み：裏面の申込用紙にご記入のうえ、ファックスでお申し込みください。
- お問い合わせ：財団法人 国際研修協力機構 能力開発部援助課 TEL：03-6430-1950

(注)日本語指導訪問相談は、日本語の授業を直接請け負うものではありません。どうぞご了承ください。